

## 1. 知的財産による成長戦略

### ■ 会社概要

1. 知的財産による成長戦略 会社概要	
<b>企業理念『すべての人に最高の余暇を』</b>	
(2016年3月31日現在)	
設立	1988年(昭和63年)6月
資本金	79億円
上場市場	東京証券取引所 市場第一部 / 証券コード 2767
事業内容	1) キャラクターなどの知的財産の企画開発、関連ビジネス 2) パチンコ・パチスロ機の企画開発、販売
連結子会社	㈱円谷プロダクションなど 計16社
従業員数	1,845名(連結)
株主数	6,162名

Copyright 2016. FIELDS CORPORATION All rights reserved. 3

⇒ 説明会資料 3ページ

当社は1988年6月に設立しました。  
資本金は79億円、東証一部に上場しています。  
事業内容は主にキャラクターなどの知的財産を中心とした  
ビジネスを展開しています。  
連結子会社は16社、連結従業員数は1,845名、  
株主数は6,162名となっています。

### ■ 当社沿革



⇒ 説明会資料 4ページ

当社は1988年にパチンコ・パチスロ遊技機の流通商社として  
事業を開始しました。創業当時は、1ホールに1メーカーの機械  
しか設置されない時代でしたが、当社はお客様に喜ばれる機  
械構成を提案し、事業を拡大してきました。  
1998年以降は、液晶が搭載された遊技機に対し、コンテンツを  
活用することでエンタテインメント性が高められると考え、マンガ  
やアニメなどのコンテンツを取得し、展開してきました。  
2008年以降は、知的財産を中核とした戦略を発展させながら、  
海外も含めた多様なエンタテインメントの分野にキャラクターを  
展開するビジネスを進めてきました。

1. 知的財産による成長戦略

■ なぜ、知的財産を主軸とするのか？



**なぜ、知的財産を主軸とした事業を推進するのか？**

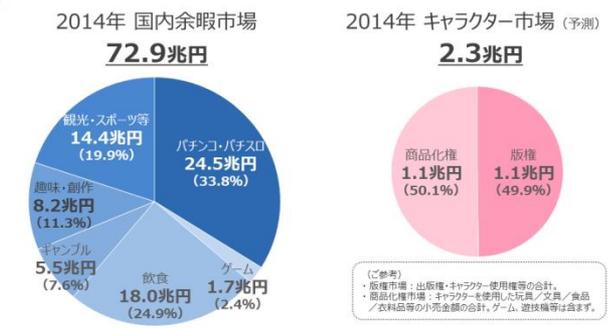
⇒ 説明会資料 5ページ

当社が、なぜキャラクターなどの知的財産を主軸としたビジネスを推進するかについてご説明します。  
 国内のエンタテインメントは、時代の流れとともにメディアの多様化が進んでいます。過去はマンガやテレビといったメディアが主流となっていました。現在はインターネットやスマートフォンなど遊ぶ形態も多種多様になってきました。  
 しかし、いつの時代もメディアの中心にはキャラクターが存在し、ビジネスとしてはキャラクターを中核に据えることが重要であると考へ、現在、知的財産を主軸とした事業を推進するに至っています。

■ 事業環境(国内)



**国内余暇市場は72兆円、キャラクター市場は2兆円**



⇒ 説明会資料 6ページ

国内の事業環境については、余暇市場が72.9兆円、その内、最も大きな市場がパチンコ・パチスロで24.5兆円となっており、次いで飲食や観光・スポーツなどが存在している状況です。  
 そして、こうした多様な分野にキャラクターが活用されており、キャラクター市場は2.3兆円、その内、玩具やグッズなどの商品化権市場が1.1兆円、著作権市場が1.1兆円となっています。  
 なお、キャラクター市場は年々拡大を続けています。

1. 知的財産による成長戦略

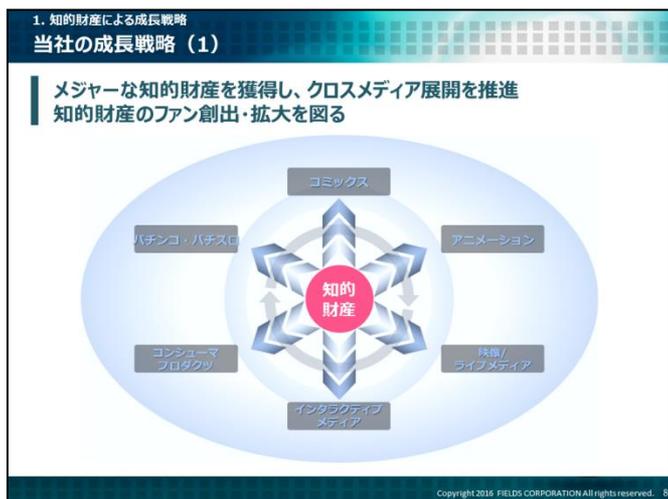
■ 事業環境(海外)



⇒ 説明会資料 7ページ

海外の事業環境については、2050年までに日本の人口は3千万人減、GDPは若干増加すると言われてはいますが、海外の人口は20億人増、GDPは約5倍に拡大すると言われてはいます。とりわけ、伸び率が大きいのはアジアと言われており、当社はまずは、アジアを中心に海外展開を進めている状況です。

■ 当社の成長戦略(1)



⇒ 説明会資料 8ページ

当社の事業領域をご説明します。先述の通り、キャラクターなどの知的財産を中核に据え、コミックス、アニメーション、映像/ライブメディア、インタラクティブメディア、コンシューマプロダクト、パチンコ・パチスロといった広範な分野に展開し、ファン層の拡大と収益拡大を目指すという戦略を推進しています。

## 1. 知的財産による成長戦略

### ■ 当社の成長戦略(2)

1. 知的財産による成長戦略  
当社の成長戦略(2)

知的財産を軸にグローバル展開を推進  
世界のキャラクタービジネスの中心的存在を目指す

Copyright 2016 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 9

⇒ 説明会資料 9ページ

海外展開については、現在、世界中で映像配信が活況となっており、こうしたグローバルプラットフォームを展開する企業と協働した形で、コンテンツの展開もよりスピーディーに行える環境が整ってきたと考えています。

### ■ 知的財産の展開例:ウルトラマンシリーズ

1. 知的財産による成長戦略  
当社の成長戦略(2)

知的財産を軸にグローバル展開を推進  
世界のキャラクタービジネスの中心的存在を目指す

Copyright 2016 FIELDS CORPORATION All rights reserved. 9

⇒ 説明会資料 10ページ

当社が保有する知的財産の展開例としてウルトラマンシリーズをご紹介します。  
当社は2010年に、ウルトラマンシリーズを保有する円谷プロダクションを子会社化しました。

1. 知的財産による成長戦略

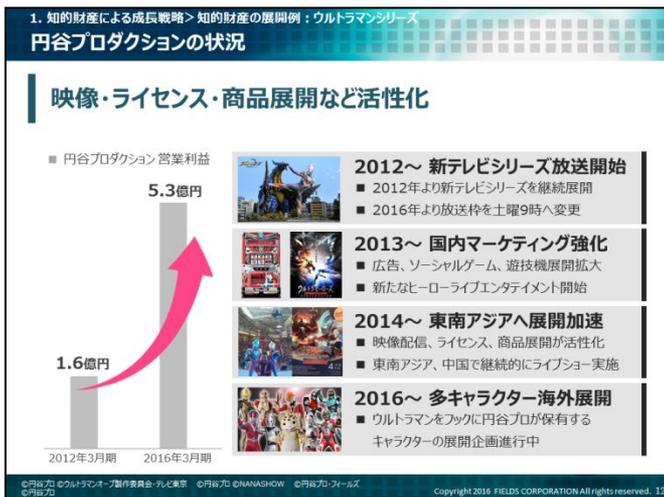
■ ウルトラマンシリーズの歴史



⇒ 説明会資料 11ページ

ウルトラマンシリーズは、1966年に放送を開始し、これまで50年間の歴史を積み重ねてきました。  
その間に多くのウルトラマンが創出され、幅広い層で共通の話ができる、**例えばイギリスのサッカーのような非常に価値のある存在**になってきたと考えています。

■ 円谷プロダクションの状況



⇒ 説明会資料 12ページ

2010年以降は、新テレビシリーズを継続展開し、玩具、ゲーム、ライブなどでクロスメディア展開を進め、収益に加えて、世界的なニーズも拡大してきていると感じています。  
今後も、多様なキャラクターを通じて、ワールドワイドにビジネスを展開し、さらなる成長を目指していきます。



2. 業績推移/さいごに

■ 業績推移



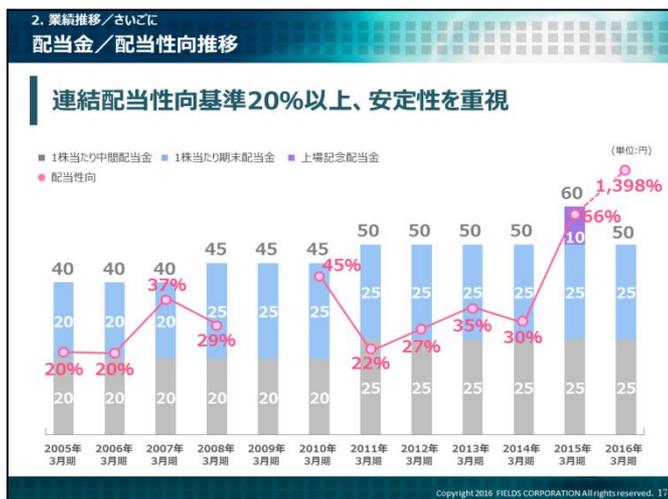
⇒ 説明会資料 16ページ

業績推移はグラフの通りです。

売上高は平均1,000億円、営業利益は平均100億円の水準で推移しています。

現状、パチンコ・パチスロ事業が収益の大半を占めており、業界内の規制の影響から直近は収益が伸び悩んでいます。但し、規制の影響は一時的で、今後は市場が平準化し、回復させていきたいと考えています。併せて、クロスメディア事業で海外も含めキャラクタービジネスを推進することで、さらなる成長を目指していけると考えています。

■ 配当金/配当性向推移



⇒ 説明会資料 17ページ

配当金/配当性向の推移はグラフの通りです。

当社は、連結配当性向基準20%以上、安定性を重視した配当を基本方針としており、業績の伸長とともに配当の基準も上げていきたいと考えています。

## 2. 業績推移/さいごに

### ■ さいごに

2. 業績推移/さいごに  
さいごに

**企業理念「すべての人に最高の余暇を」の実現に向けて**

私たちはフィールズは、

**「すべての人に最高の余暇を」という企業理念の実現に向けて、**  
世の中の人々の心を豊かにする商品やサービスの提供に努めてまいります。

事業活動を通じた **企業の社会的責任（CSR）** を果たし、  
社会のさらなる成長と発展に貢献してまいります。

Copyright 2016. FIELDS CORPORATION All rights reserved. 11

⇒ 説明会資料 18ページ

さいごに、当社は「すべての人に最高の余暇を」という企業理念を掲げています。そして、この実現に向けて、引き続き知的財産を活用した商品やサービスの提供に尽力し、また、事業活動を通じた企業の社会的責任(CSR)を果たしていきます。

### ■ ウルトランマン基金について

2. 業績推移/さいごに  
ウルトランマン基金について

**2011年 東日本大震災被災地支援向け「ウルトランマン基金」を設立  
これまでに1万人以上の子どもたちと触れ合う**

2011年 ～ 2014年	<p><b>東日本大震災被災地への支援訪問活動</b></p> <p>宮城県：石巻市、南三陸町、気仙沼市、東松島市、女川町 福島県：須賀川市、郡山市、いわき市、福島市、番町 岩手県：宮古市、大槌町、千葉県：旭市</p> <p>『ヒーローキャラバン～子供たちの心に光を～78 places in 東北』 79か所の保育園や幼稚園への訪問を実施。 『東日本大震災復興チャリティイベント元氣祭り2014』 アントニオ猪木氏とのコラボレーションにより開催。</p> <p><b>寄付金等の贈呈</b></p> <p>東北3県に寄付金贈呈、自治体にマイクロ(ス奇蹟</p>	  
2015年	<p><b>活動範囲を、被災地を含む全国の「支援を必要としている子どもたち」へと拡大</b></p> <p>『東北キャラバン2015』 東北地方の保育園、こども病院など訪問。 『関東・東北豪雨災害 茨城県支援』 茨城県内の保育園(所)や幼稚園及び児童養護施設、市役所への訪問を実施。 『平成28年熊本地震災害 熊本県支援』 熊本県内の小学校、保育園(所)や幼稚園及び避難施設、県庁、市役所への訪問を実施。</p>	
2016年		

Copyright 2016. FIELDS CORPORATION All rights reserved. 19

⇒ 説明会資料 19ページ

CSR活動の取り組みの一つを紹介します。  
当社グループは、2011年の東日本大震災発生後に「ウルトランマン基金」を設立しました。基金では、東日本各地の被災地や、平成28年熊本地震災害に見舞われた子どもたちへの支援活動を行っています。  
今後も、当社は社会のさらなる成長と発展に貢献すべく事業活動及び事業活動を通じたCSR活動に積極的に取り組んでいきますので、引き続き、よろしくお願い致します。

(スピーカー:代表取締役社長 繁松徹也)